

ハンノキ通信



冬の号 発行
あらかわ市民環境サポーター事務局
(国土交通省荒川上流河川事務所)
平成23年3月9日

子供たちが大切に育てたハンノキが 三ツ又沼ビオトープに帰ってきました！

平成22年12月、晴れた冬空のもと、川島町立出丸小学校、上尾市立太平中学校、川島こどもエコクラブの子どもたちが、三ツ又沼ビオトープで採取した種から、2年間大切に育ててきたハンノキを、三ツ又沼脇の「ハンノキ広場」に植えもどしました。また、次の年あらたに育てるためのハンノキの種も採取しました。

子どもたちの力をかりて、ハンノキの林をまた少し大きくすることができました。これから大きく育つハンノキと、そこにやってくる生きものに会いに、ぜひ遊びに来てください。



ハンノキを植え戻しました！

大切に育てたハンノキを植え戻しました。もっと大きく育てね！



草刈り体験をしました！



種まきにむけて、ハンノキの種をたくさん集めました。



ハンノキの種



ミドリシジミの卵



虫メガネで、ミドリシジミの卵を観察しています。

ミドリシジミの卵は見つかるかな？

三ツ又沼ビオトープで行われている自然を守る取り組み

荒川の自然をいつまでも残したいという願いのもと、荒川周辺にくらすみなさんが「あらかわ市民環境サポーター」として、保全作業や自然観察会での説明など、様々な活動を行っています。

毎年ハンノキが植え戻されるハンノキ広場は、「あらかわ市民環境サポーター」の手によって、草刈りがされています。植え戻したハンノキを、外国から来た植物から守っています。

希少種を含めたいろいろな植物が芽を出すように、ヨシを冬に刈り取り、春の日当たりを良くします。三ツ又沼ビオトープでは、毎年冬の時期にヨシ刈りが行われています。

ハンノキ植え戻しの当日は、自然観察会も行いました。サポーターさんが、お手伝いに来てくれました。

「ハンノキ広場」が草に覆われている様子



草刈り後



ヨシ刈りの作業の様子



自然観察会の様子